

グッドコミュニケーション08-09 キャンペーンサイト開設される

製薬協メッセージ「グッドコミュニケーション08-09」をわかりやすく伝えるため、製薬協ウェブサイトキャンペーンサイトを立ち上げました。キャンペーンサイトでは、医療消費者の方々に治験についての理解を深めていただくためのウェブビデオを掲載し、「治験の内容」、「治験の意義」などを訴求しています。

キャンペーンサイトの狙い

グッドコミュニケーション08-09では、「薬はみんなで作るもの。」をキャッチコピーとして、新聞広告や交通広告などを展開しています(p.18~20参照)。製薬協ウェブサイトでは、他の媒体では十分に訴求できない治験のより詳しい情報の提供を目的とし、グッドコミュニケーション08-09キャンペーンサイトを立ち上げました。ポスター等と同じビジュアル、キャッチコピー、ボディコピーを用い他の媒体との相乗効果を発揮するとともに、他の媒体を見て治験に興味を持っていただいた方が、さらなる情報を得ることで治験に対する理解が促進されることを期待しています。提供する情報は、一般の人が理解しやすいようにドラマ仕立てとしたウェブビデオが中心となっています。

ウェブビデオの内容

ウェブビデオは、治験について基本的な情報を短時間で理解できる内容となっております(トータル12分)、Act.1とAct.2の二つのパートから構成されています。Act.1は「治験に参加するまで」というタイトルで、治験の内容やプロセス、治験の参加手続きなどを説明する内容となっております。また、Act.2「治験参加の意義」は、治験にかかわるスタッフや治験の意義などを説明する内容となっております。いずれのパートも、患者さん、医師、治験コーディネーター、看護師、薬剤師、製薬企業開発担当者といった登場人物が、ストーリーに沿って、わかりやすく治験に関する情報を伝えていく形をとっています。

限られた時間であるため、治験のすべてを説明しつくしたものではありませんが、多くの方にウェブビデオを視聴いただき、治験の重要性を認識いただければと考えています。ぜひ一度ご覧いただき、ご意見等をお寄せいただければ幸いです。



「Act.1」



「Act.2」

(広報委員会 事務局)